

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 26 年 4 月 24 日 (2014.4.24)

【公表番号】特表 2013-533268 (P2013-533268A)

【公表日】平成 25 年 8 月 22 日 (2013.8.22)

【年通号数】公開・登録公報 2013-045

【出願番号】特願 2013-520235 (P2013-520235)

【国際特許分類】

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 P 3/10 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 39/395 D

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 P 3/10

A 6 1 K 45/00 Z N A

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 3 月 6 日 (2014.3.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

a) ヒトインスリン受容体に対する活性化増強型抗体と、b) 内皮 NO 合成酵素に対する活性化増強型抗体とを含むことを特徴とする医薬組成物。

【請求項 2】

a) ヒトインスリン受容体 - サブユニットの C 末端断片に対する活性化増強型抗体と、b) 内皮 NO 合成酵素に対する活性化増強型抗体とを含むことを特徴とする医薬組成物。

【請求項 3】

a) ヒトインスリン受容体に対する活性化増強型抗体と、b) 内皮 NO 合成酵素に対する活性化増強型抗体とを含む医薬組成物であって、前記インスリン受容体の分子が、1 つの - サブユニットと 1 つの - サブユニットとからなることを特徴とする医薬組成物。

【請求項 4】

薬学的に許容される固体担体と、a) 前記固体担体に浸透させた C 1 2、C 3 0、及び C 2 0 0 ホメオパシー希釈物の混合物の形態であるヒトインスリン受容体 - サブユニットの C 末端断片に対する活性化増強型抗体と、b) 前記固体担体に浸透させた C 1 2、C 3 0、及び C 2 0 0 ホメオパシー希釈物の混合物の形態である内皮 NO 合成酵素に対する活性化増強型抗体とを含むことを特徴とする医薬組成物。

【請求項 5】

各活性化増強型抗体が、希釈するごとに振とうしながら連続的に 1 0 0 倍希釈することにより調製される請求項 1 から 4 のいずれかに記載の医薬組成物。

【請求項 6】

ヒトインスリン受容体が、配列番号 1 からなる請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 7】

内皮 NO 合成酵素が、配列番号 1 5 からなる請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 8】

ヒト患者におけるⅠ型糖尿病の治療に使用するための請求項 1 から 7 のいずれかに記載の医薬組成物。

【請求項 9】

ヒト患者におけるⅠⅠ型糖尿病の治療に使用するための請求項 1 から 7 のいずれかに記載の医薬組成物。

【請求項 10】

哺乳類の血糖値の低下に使用するための請求項 1 から 7 のいずれかに記載の医薬組成物。

【請求項 11】

インスリン抵抗性の治療に使用するための請求項 1 から 7 のいずれかに記載の医薬組成物。

【請求項 12】

医薬組成物が、1 単位又は 2 単位の剤形として患者に投与される請求項 8 から 11 のいずれかに記載の医薬組成物。

【請求項 13】

剤形が、1 日間に 1 回～1 日間に 4 回投与される請求項 12 に記載の医薬組成物。

【請求項 14】

剤形が、1 日間に 3 回投与される請求項 13 に記載の医薬組成物。

【請求項 15】

インスリン又はⅠ型糖尿病の治療に適した他の追加の医薬を更に含む請求項 8 に記載の医薬組成物。

【請求項 16】

ⅠⅠ型糖尿病の治療に適した追加の医薬を更に含む請求項 9 に記載の医薬組成物。